

取扱いの趣旨

同一側の橈骨骨折と尺骨骨折に対して、一方に骨折経皮的鋼線刺入固定術を、もう一方に皮膚切開を別として骨折観血的手術を実施した場合、それぞれの手術料の算定は認められる。

支払基金が公表している取扱いの全文

【手術】

《平成29年4月24日》

8 同一側の橈骨骨折かつ尺骨骨折に対し、前腕骨の一方にK045骨折経皮的鋼線刺入固定術を実施し、もう一方にK046骨折観血的手術を実施した場合の取扱いについて

○ 取扱い

同一側の橈骨骨折かつ尺骨骨折に対し、前腕骨の一方にK045骨折経皮的鋼線刺入固定術を実施し、もう一方にK046骨折観血的手術を実施した場合、それぞれの所定点数の算定を認める。

○ 取扱いを作成した根拠等

平成28年3月4日付け保医発0304第3号「診療報酬の算定方法の一部改正に伴う実施上の留意事項について」別添1の第2章第10部手術のK046骨折観血的手術の留意事項通知に「前腕骨又は下腿骨骨折の手術に際し、両骨（橈骨と尺骨又は脛骨と腓骨）を同時に行った場合であって、皮膚切開が個別の場合には、別の手術野として骨折観血的手術の「2」の所定点数をそれぞれの手術野について算定する。」と記載されている。

当該留意事項通知から両骨の橈骨と尺骨を同時に行った場合であって、アプローチが個別に行われており、別の手術を施行した場合は、それぞれの所定点数を算定できると考える。

また、K045骨折経皮的鋼線刺入固定術は経皮的手術であり、皮膚切開を必要としないため、皮膚切開を必要とするK046骨折観血的手術と同一皮切で施行されない。

したがって、アプローチが個別であり、それぞれ別の手術であることから、同一側の橈骨と尺骨は、それぞれの所定点数の算定が認められる。

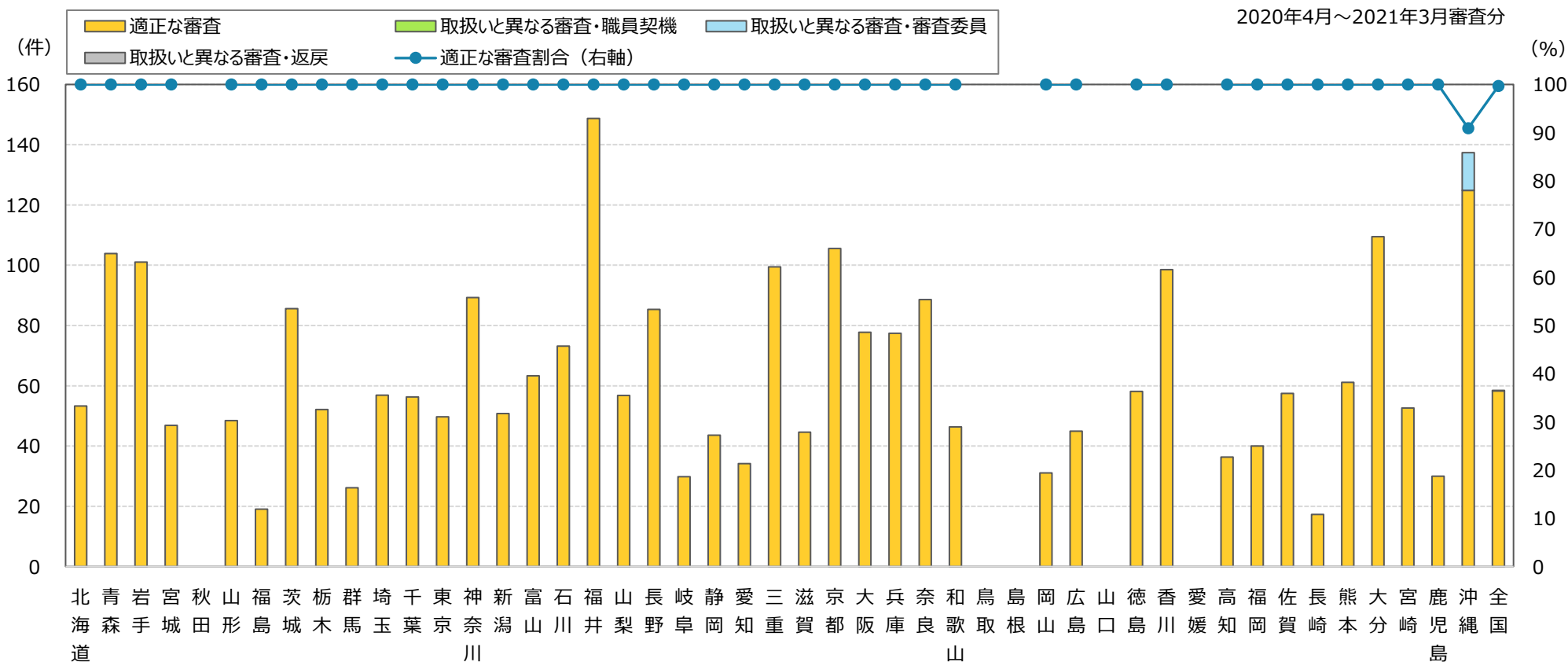
グラフの見方

1 棒グラフ（該当レセプトの審査結果）

当月又は先月診療開始日の橈骨骨折と尺骨骨折の両傷病名があるレセプト1万件当たり、条件（同一側の橈骨、尺骨骨折に対して、同日に骨折経皮的鋼線刺入固定術と骨折観血的手術を算定）に該当するレセプト件数

2 折れ線グラフ

検証の結果、適正な審査をしている割合（全国 99.68%）



【該当件数】当月又は先月の診療開始日の橈骨骨折と尺骨骨折の両傷病名があるレセプトのうち、同一側の橈骨、尺骨骨折に対して、同日に骨折経皮的鋼線刺入固定術と骨折観血的手術を算定しているレセプト件数

検証結果及び対応状況

検証観点	特に検証を要する支部	備考
①査定・返戻割合が高い支部	沖縄、宮崎、熊本、大分、静岡、福岡、東京	査定・返戻割合高い順
②査定・職員契機	神奈川	対象1万件当たり査定件数の多い順
③査定・審査委員	沖縄	〃
④返戻	沖縄、大分、宮崎、熊本、静岡、福岡、大阪	対象1万件当たり返戻件数の多い順

○特に検証を要する支部の評価及び対応状況

①査定・返戻割合が高い支部

【適正な審査割合：100%】

- 宮崎、熊本、大分、静岡、福岡、東京

【適正な審査割合：100%未満】

- 沖縄

②査定・職員契機が多い支部

【取扱いと異なる審査：なし（適正な審査）】

- 神奈川

③査定・審査委員が多い支部

【取扱いと異なる審査：あり】

- 沖縄

④返戻が多い支部

【取扱いと異なる審査：なし（適正な審査）】

- 沖縄、大分、宮崎、熊本、静岡、福岡、大阪

■①から④を通して、適正な審査と判断した主な理由

査定又は返戻と判断したレセプトの多くは、同一部位に対して、短期間に複数回の手術を算定しているもの又は使用された医療材料と手術内容の不一致等により一概に判断できない事例で、確認を必要とした適正な審査 ⇒対応なし

：職員及び審査委員の認識誤り（取扱いの失念、不知等）

⇒上司の教育及び審査委員長から連絡・再周知により是正

：審査委員の認識誤り（取扱いの不知等により医学的判断を誤ったもの）

⇒審査委員長から連絡・再周知により是正

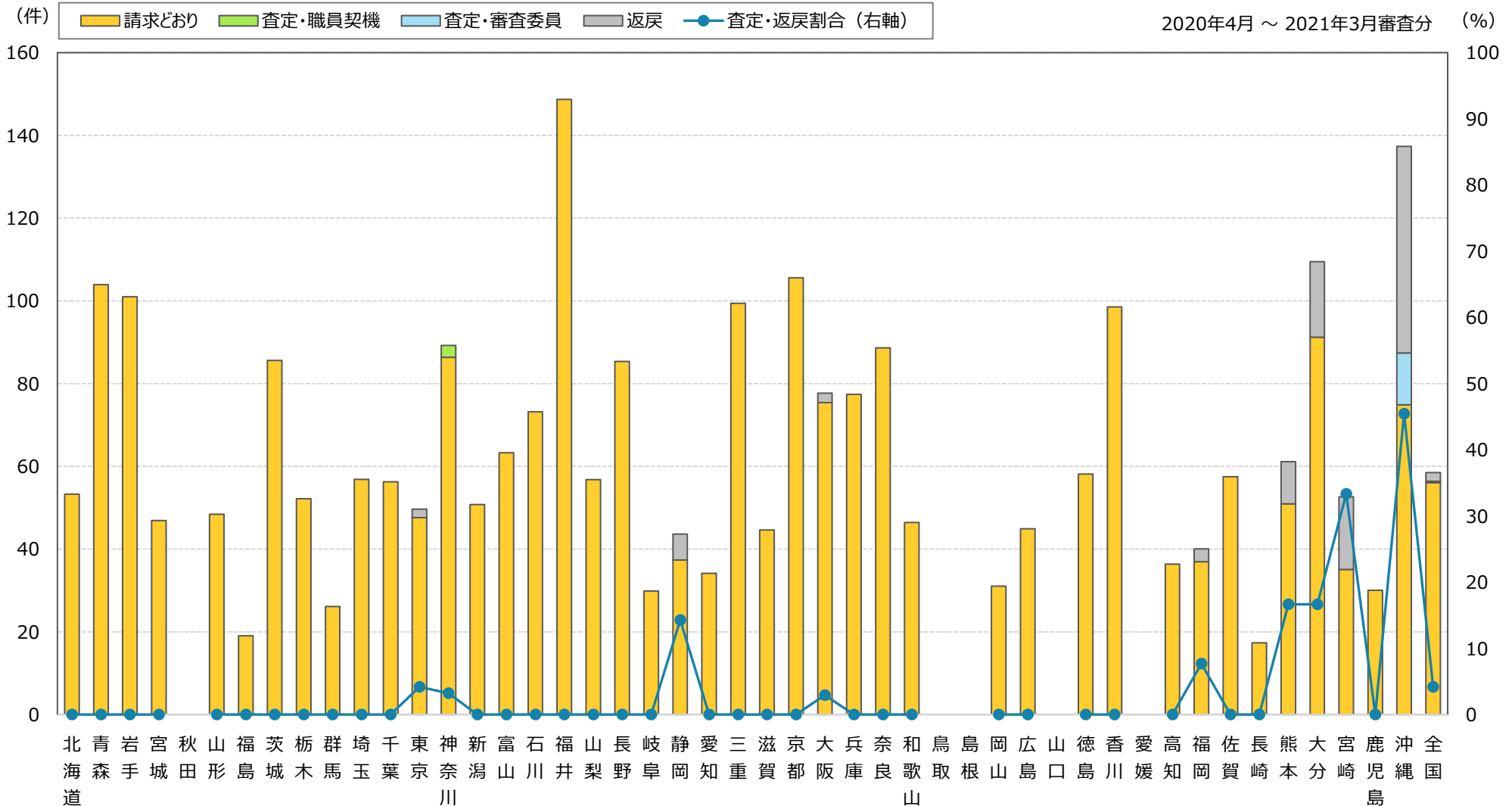
該当件数に対する検証結果

検証の結果、該当件数311件のうち、**310件（99.68%）が適正な審査結果（検証前は95.82%）**
取扱いと異なる処理（査定）が1件（0.32%）

⇒概評：査定・返戻（13件）を検証の結果、適正審査と確認されたレセプトは、同一部位に対する手術の過剰算定
 又は使用された医療材料から手術内容の確認が必要と判断した事例であった。

支部	検証結果												
	該当件数	取扱いに基づく適正な審査							取扱いと異なる審査				
		計	適正審査合計	適正審査の割合	請求どおり	詳記等から適正			取扱いの認識誤り合計	取扱いの認識誤りの割合	査定		返戻
						職員契機	審査委員	返戻			職員契機	審査委員	
01 北海道	11	11	100.00%	11	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	
02 青森	4	4	100.00%	4	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	
03 岩手	4	4	100.00%	4	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	
04 宮城	4	4	100.00%	4	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	
05 秋田	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
06 山形	2	2	100.00%	2	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	
07 福島	1	1	100.00%	1	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	
08 茨城	7	7	100.00%	7	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	
09 栃木	4	4	100.00%	4	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	
10 群馬	2	2	100.00%	2	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	
11 埼玉	16	16	100.00%	16	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	
12 千葉	13	13	100.00%	13	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	
13 東京	24	24	100.00%	23	1	0	1	0	0.00%	0	0	0	
14 神奈川	31	31	100.00%	30	1	1	0	0	0.00%	0	0	0	
15 新潟	6	6	100.00%	6	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	
16 富山	2	2	100.00%	2	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	
17 石川	3	3	100.00%	3	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	
18 福井	4	4	100.00%	4	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	
19 山梨	2	2	100.00%	2	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	
20 長野	6	6	100.00%	6	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	
21 岐阜	2	2	100.00%	2	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	
22 静岡	7	7	100.00%	6	1	0	1	0	0.00%	0	0	0	
23 愛知	11	11	100.00%	11	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	
24 三重	7	7	100.00%	7	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	

支部	検証結果												
	該当件数	取扱いに基づく適正な審査							取扱いと異なる審査				
		計	適正審査合計	適正審査の割合	請求どおり	詳記等から適正			取扱いの認識誤り合計	取扱いの認識誤りの割合	査定		返戻
						職員契機	審査委員	返戻			職員契機	審査委員	
25 滋賀	3	3	100.00%	3	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	
26 京都	12	12	100.00%	12	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	
27 大阪	34	34	100.00%	33	1	0	1	0	0.00%	0	0	0	
28 兵庫	19	19	100.00%	19	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	
29 奈良	6	6	100.00%	6	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	
30 和歌山	2	2	100.00%	2	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	
31 鳥取	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
32 島根	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
33 岡山	2	2	100.00%	2	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	
34 広島	7	7	100.00%	7	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	
35 山口	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
36 徳島	2	2	100.00%	2	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	
37 香川	4	4	100.00%	4	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	
38 愛媛	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
39 高知	1	1	100.00%	1	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	
40 福岡	13	13	100.00%	12	1	0	1	0	0.00%	0	0	0	
41 佐賀	3	3	100.00%	3	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	
42 長崎	1	1	100.00%	1	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	
43 熊本	6	6	100.00%	5	1	0	1	0	0.00%	0	0	0	
44 大分	6	6	100.00%	5	1	0	1	0	0.00%	0	0	0	
45 宮崎	3	3	100.00%	2	1	0	1	0	0.00%	0	0	0	
46 鹿児島	3	3	100.00%	3	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	
47 沖縄	11	10	90.91%	6	4	0	4	1	9.09%	0	1	0	
全国	311	310	99.68%	298	12	1	11	1	0.32%	0	1	0	



【該当件数】 当月又は先月の診療開始日の橈骨骨折と尺骨骨折の両傷病名があるレセプトのうち、同一側の橈骨、尺骨骨折に対して、同日に骨折経皮的鋼線刺入固定術と骨折観血的手術を算定しているレセプト件数